



契約のしるし

No. 31

週報

2026 年 11 月 1 日

(降誕前第 8 主日礼拝)

日本基督教団 神戸聖愛教会

教会創立 1882 年 3 月 1 日 (今年は教会創立 144 年)

牧 師 小 栗 献

〒651-0092 神戸市中央区生田町 1-1-27

☎ 078-221-7547 <https://www.kobeseiai.org/>



総主題 「喜びに生きる」

“神に従う人は誇らかに喜び祝い、御前に喜び祝って楽しむ”（詩編 68 編 4）

みんなの教会になる 楽しい教会になる 新しい教会になる

今、もしわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守るならば、
あなたたちはすべての民の間にあってわたしの宝となる。

主日礼拝順序

（降誕前第 8 主日礼拝）

2026 年 11 月 1 日

午前 10 時半

司 式・小 栗 牧 師

奏 楽・前 田 幸 子

前 奏

招 きの 言 葉

出エジプト記 19 章 5

司 式 者

賛 美 歌

425 「こすずめも、くじらも」

一 同 起 立

罪 の 告 白

（週報 4 面・スライド）

〃

賛 美 歌

32 「キリエ・エレイソン」

〃

祈 禱

梅 嶋 執 事

聖 書 朗 読

創世記 9 章 8-17 （旧 11 頁）

〃

賛 美 歌

42-1 「感謝せよ、主に」

聖 書 朗 読

ルカによる福音書 11 章 33-36 （新 129 頁）

〃

音 楽

説 教

契約のしるし

小 栗 献 牧 師

祈 禱

—— 沈 黙 （御言^{みことば}を思いめぐらす時） ——

賛 美 歌

405 「すべての人に」

一 同 起 立

主 の 晩 餐

（教会の契約・83 「聖なるかな」・主の祈り・81 「主の食卓を囲み」）

とりなしの祈り

賛 美 歌

88 「心に愛を」

祝 福

後 奏

（健康のご都合によっては、着席のまま礼拝に参加してください）

※ 賛美歌、使徒信条は『讃美歌 21』交読は交読詩編です

◎本日の礼拝当番（司式）小栗牧師（梅嶋執事）

（礼拝）6 グループ

次週（司式）國米執事

（奏楽）梅嶋法子

（礼拝）6 グループ

◇ 罪の告白 ◇

<あいさつ>

司式者) 父と子と聖霊の名によって

会 衆) アーメン

司式者) 私たちの助けは

会 衆) 天地を作られた主のみ名にある。

<罪の告白>

司式者) 神の御前では隠れた被造物は一つもなく、すべてのものが神の目には裸であり、さらけ出されているのです。この神に対して、わたしたちは自分のことを申し述べねばなりません。…だから、憐れみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなった助けをいただくために、大胆に恵みの座に近づこうではありませんか。

(ヘブライ人への手紙 4 章 13. 16)

司式者) 私たちは神の御前に、まごごろをもって近づき、罪をざんげし、主イエス・キリストのみ名によってゆるしを願いましょう。

会 衆) 憐れみに富みたもう神よ、私たちは罪のとりこであり、みずからその縄目を解くことができません。私たちは思いと言葉と行いと怠（おこた）りにおいて罪を犯しました。語るべき時に語らず、心からあなたを愛さず、自分自身を愛するように隣人を愛しませんでした。いま私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみによりたのみます。

(沈黙)

司式者) 全能の神がわたしたちを憐れみ、罪をゆるし、永遠のいのちに導いてくださいますように。

アーメン